

## はじめに

日本の地域福祉の源流は、イギリスで19世紀に取り組まれた慈善組織化運動やセツルメント運動、また、この影響を受けたアメリカでの社会事業家によるケースワークやグループワーク、コミュニティオーガニゼーションを参考に、明治期、宗教家や社会事業家、政治家、篤志家などによる慈善事業やセツルメント運動、社会事業を嚆矢こうしとすることが定説だが、実はこれよりも前の江戸時代、浅間山（標高2568メートル）の「天明の大噴火」の際の藩および幕府の公助、被災地の生存者個人の自助や家族・領民の互助、近隣の名主の共助こそ地域福祉源流の真実である。

なぜ、これらの公助、自助、互助、共助が地域福祉源流の真実か。それというのも、筆者がこの約30年間、現存する文献や史料、史跡、生存者など関係者の子孫および現地を調査した結果、確認できたからである。

折しも1995（平成7）年に阪神・淡路大震災（兵庫県南部地震）、2011（平成23）年に東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）、2014（平成26）年に御嶽山おんたけさん（同3067メートル）噴火、さらには2016（平成28）年に熊本地震と続発しているなか、向こう30年以内にマグニチュード8〜9クラスの首都直下地震および東海、東南海、南海トラフ巨大地震の可能性が

70%、また、富士山（同3776メートル）もこれに誘発され、大噴火するおそれがあるといわれている。

そこで、本書はこの浅間山「天明の大噴火」被災地復興を教訓に、公助をベースとしながらも、自助、互助、共助からなるベストミックスの地域福祉による防災福祉コミュニティの形成の必要性を提言するものである。

なお、本調査研究に際し、生存者を救済した近隣の名主の子孫、群馬県嬭恋村大笹の黒岩タキさんや生存者の子孫でつくる鎌原観音堂奉仕会のみなさん、同村鎌原の山崎幸蔵区長、嬭恋郷土資料館ガイドボランティア会の宮崎光男会長、佐藤鈴江・同村議員をはじめ、群馬県嬭恋村、さらに本書の編集の労をとっていただいた大学教育出版社長の佐藤守、編集部の社彩香両氏に対し、貴重な紙面をお借りして深く感謝したい。

また、「天明の大噴火」以来、約230年経った今も地下に埋没した住家とともに、地下に眠る犠牲者の御霊に対し、衷心より哀悼の意を表したい。

2016（平成28）年初夏

川村 匡由

地域福祉源流の真実と防災福祉コミュニティ  
—— 浅間山「天明の大噴火」被災地復興の教訓 ——

---

目次

はじめに ..... 1

第1章 地域福祉とその源流探究への視点 ..... 9

1 地域福祉の概念 ..... 9

2 今、なぜ、地域福祉の計画的推進か ..... 15

(1) 地域福祉の沿革 ..... 15

(2) 少子高齢および人口減少社会下の地域福祉 ..... 16

(3) 福祉のパラダイムと地域福祉 ..... 18

(4) 地域福祉とソーシャルガバナンス ..... 20

(5) 地域福祉の推進法 ..... 23

3 地域福祉源流の探究への視点 ..... 25

第2章 従来の地域福祉の源流 ..... 31

1 海外の場合 ..... 31

(1) 古代から近代まで ..... 31

(2) 近代から現代まで ..... 34

	2	日本の場合……………	38
	(1)	古代から第二次世界大戦前まで	38
	(2)	第二次世界大戦後から1990年代まで	43
	(3)	2000年代から現代まで	47
第3章		地域福祉源流の真実を求めて……………	56
1		海外の場合……………	56
	(1)	世界四大文明のギリシヤ、エジプトなど	56
	(2)	アンデス文明のペルー	60
2		日本の場合……………	64
	(1)	聖徳太子の四箇院や古墳の遺跡	64
	(2)	中世以降の神話や伝承	66
第4章		浅間山大噴火被災地の復興……………	71
1		「天明の大噴火」……………	71
	(1)	噴火の規模	71
	(2)	被災状況	75

2	被災前の鎌原村	79
(1)	大笹街道の宿場的な農村	79
(2)	自助・互助の強い領民	80
3	被災地の救助および復旧	81
(1)	生存者の自助と家族・領民の互助	81
(2)	近隣の名主の共助	88
(3)	藩および幕府の公助	93
第5章	浅間山大噴火被災地復興の教訓	110
1	日本の地勢、過去の災害および公助・自助・互助・共助の現状	110
(1)	日本の地勢	110
(2)	過去の災害	113
(3)	公助・自助・互助・共助の現状	118
①	政府および自治体	118
②	民間事業者および国民・住民	121
2	災害対策と社会保障および社会福祉	126
(1)	災害対策と社会保障	126
(2)	災害対策と社会福祉	127

参考文献	153
おわりに	150
3 防災福祉コミュニティ形成の地平	136
(1) 平和の追求と人権の尊重	136
(2) 防災福祉文化の醸成	138
(3) 社会福祉の普遍化	140
(4) 縦割り行政の是正	142
(5) 自立と連帯	145

